



足立

区議会だより

No. 333

発行/足立区議会
<https://www.gikai-adachi.jp>



第 4 回
定例会



新春の穏やかな足立区の各社にて
(令和8年1月上旬撮影)

足立区議会写真部 かねだ 正 撮影

区長提出議案を可決

令和7年度足立区一般会計補正予算（第7号）

ほか

議員提出議案を可決

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続 及び制度の恒久化を求める意見書

ほか



令和7年第4回 定例会のあらまし



第4回定例会は、12月1日から12月17日までの17日間で開会しました。

本会議初日の区長あいさつの後、各会派の代表議員、無会派の議員が、3日間にわたり区政全般について質問を行いました。

今定例会では、令和7年度足立区一般会計補正予算

●主な内容●●●

- 2面 ● 区政を問う
(各会派代表・一般質問)
- 6面 ● 議決結果(区長提出議案)
 - 議決結果(議員提出議案)
 - みなさんからの請願・陳情
- 第2回臨時会のあらまし
- 7面 ● 意見の分かれた議案
- 333号ソロ目号記念!!
- 中学生が職場体験に
足立区議会を訪れました
- 視察件数の多い事業を紹介
- 写真部作品展を開催しました
- 会派等一覧
- 8面 ● 議会傍聴のバリアフリー化
に取り組んでいます
- みなさんの声を
請願・陳情で
- ジュニアページ
を開設しました

議場コンサート中止のお知らせ

令和8年1月1日発行の足立区議会だより(第332号)でご案内しました、2月27日(金)に開催予定だった議場コンサートについて、開催に向けて出演者側と鋭意調整を進めてまいりましたが、万全な体制での開催が困難であると判断し、誠に遺憾ではございますが、中止を決定いたしました。楽しみにされていた皆様には、心よりお詫び申し上げます。

今後とも、開かれた議会の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

令和7年第2回臨時会(12月26日) 令和7年度足立区一般会計 補正予算(第9号)を可決

食料品等物価高支援給付金事務及び物価高対応子育て応援手当の支給事務を増額するもの
※詳しくは、6面に掲載しています。

第2回臨時会の
録画映像はこちら▼



問う

令和7年12月1日、2日、3日に開会した本会議で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して6名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の7名の議員が一般質問を行いました。

以下、その要旨を掲載します。

なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

足立区ならではの街創りで

区民の安心と愛着を高めよ

自由民主党 岡田将和 議員



真の多文化共生社会を目指して

【問】近年、多様な国籍・文化的背景を持つ区民が増加し、生活習慣の違いが原因で地域住民との摩擦が生じている。外国籍住民との地域共生を実現するため、実効性のある具体的な取り組みが必要と考えるがどうか。

【区長】当区への転入手続きの際に、ごみ出しのマナーや税・保険料等、最低限知ってもらうべき区のルールを示す多言語動画の作成を検討している。

また、「子どもの教育」「生活ルール」「税・保険料制度」「雇用・就労」の4つのテーマを切り口とした庁内横断的なプロジェクトチームを立ち上げ、即効性のある対応を進めていく。

区外に届くプロモーションを！

【問】区は令和7年度、千住宿開宿400年を契機に千住エリアへの来訪促進等を目的としたシティプロモーションを実施してきた。今後は、千住以外のエリアの魅力も発信していくべきと考えるが、区外に向けたプロモーションについて、区の戦略を伺う。

【政策経営】令和8年度は、特徴的な施策のPRはもちろんのこと、千住以外のエリアについても話題性のある行事や旬な情報をきつかけに、区に関する話題がテレビや雑誌等で取り上げられるようメディアアプローチ

に注力し、区全体のイメージアップに取り組んでいく。

【歴史ある赤山街道の未来を問う】

【問】竹の塚周辺地域にとっての懸念点の一つに、補助第261号線の整備により赤山街道が分断され、増田橋方面から舎人方面に直進できなくなることがある。

また、「補助第261号線東側から赤山街道北側方向への右折を可能にしてほしい」との住民の声もあるが、都への働きかけや今後の区の対応について伺う。

【都市建設】より良い交差点通行を実現できるよう都に要望し

ており、新たな方向性が示された場合には、速やかに地域へ説明できるように区も協力していく。

【デフリンピックの精神を継承せよ】

【問】東京2025デフリンピックは、東京武道館をはじめとする各会場で熱戦が繰り広げられた。区が独自に実施した大会の機運醸成に向けた取り組み等について、成果や課題等を伺う。

【地域】様々な周知活動を通じて、耳の聞こえない人への理解

や簡単な手話の啓発に取り組んだ結果、多くの観覧者が東京武道館に来場し、手話を使ったサインメールを送る等、一定の成果があったと認識している。

一方で、入場者を適切に誘導できなかったため、空席があるにもかかわらず入場制限が敷か

れ、多くの来場者を待たせたと等が課題として挙げられる。

謎解きで区の魅力を引き上げよ

【問】謎解きイベントは、多くの集客と収益を生み出す可能性が高い観光事業である。区は千住宿開宿400年を記念し、地域回遊型イベント「巡って探せ！千住の秘宝」を無料で実施したが、今後は有料化も視野に入れ、持続的な収益を生む観光モデルへと発展させるべきではないか。

【産業経済】近年、謎解きイベントは多様化しており、有料化を含め多くの選択肢があるため、区の観光振興に合う手法等、継続して情報収集に努めていく。



平和の尊さを未来へつなぐために

【問】戦時中に墜落した米軍爆撃機B29のタイヤが入谷の私有地に残されていると共に、戦後、日米友好の証としてアメリカから里帰りした「レーガン桜」は入谷に植樹されたと聞く。

「五色桜よ 平和の花よ」と綴られている足立区歌「わがまち足立」の精神を軸とした、足立区ならではの平和学習を実施すべきと思うがどうか。

【教育指導】B29のタイヤやレーガン桜等については、重要な地域資源と捉えており、教育活動と平和教育を関連付けながら有効活用を進められるよう、地域の小・中学校に働きかけていく。

足立区民の為に公共施設を

より良きものにしよう。

自由民主党 渡辺 ひであき 議員



協働の理念で人生100年時代へ

【問】住区センターは、高齢者にとって地域住民との交流や生きがいのために大変重要な施設であるが、自主的な管理を任せている管理運営委員会に対して、区による支援が不十分ではないかと感じるがどうか。

また、待遇面について、他区との格差是正を求めるがどうか。

【地域】委員長向けの雇用関連の全体研修開催のほか、センター内の職員会議に区職員が参加し、運営面でのアドバイスをを行う等、必要な支援を行っている。

また、令和6年度から段階的に賃金を引き上げているが、令和8年度以降も近隣の水準に近づきよう、改善を図っていく。

【公共施設の重要性を示すために】

【問】公共施設は区民の財産であり、今後はウェルビーイングの向上のためにも公共施設の役割が格段に重要となる。

公共施設にかかる区民一人当たりの維持管理費を区民に示し、その対価を実感してもらいたいと思うがどうか。

【資産活用】毎年秋頃、前年に掛かった維持管理費総額と区民一人当たりの維持管理費をあだち広報やホームページ等を通じて分かりやすく情報発信し、区民に対価として実感してもらえよう、周知啓発していく。

【問】令和7年は、千住神社の熱気あふれる祭りで足立に活況を

成したいと考えている。

また、助成の可否は審査によるが、あだちまちづくりトラストでは、地域の歴史文化を伝える取り組みや、文化芸術のまちづくり活動等も助成対象となるため、祭りの助成支援についても検討していく。



西新井駅西口にペデストリアンデッキ（高架歩道）を

自由民主党 かねだ 正 議員



近未来を見据えた西新井駅へ！

【問】西新井駅西口の再開発について、区民の利便性と安全性向上の観点から、ペDESTリアンデッキの設置を提案してきたが、現在の検討状況はどうか。

また、公園広場は将来の交通需要や自動運転を見据えた設計にすべきと考えるがどうか。



【都市建設】西新井駅西口南地区市街地再開発や駅舎の改良内容が具体化した段階で、ペDESTリアンデッキ設置の可能性や

【産業経済】西新井大師にヒア

代表・一般質問(要旨)



本会議の録画映像を
区議会ホームページでご覧いただけます。
録画映像はこちらから▶



区政を

リングを行った結果、ライトアップは可能との意見を得たため、今後は商店街と協議し、イベント内容を検討していく。

住民福祉向上のために組織強化を

【問】区民事務所は地域の顔であり、窓口の役割も担っているため、職員の事務量は膨大である。職員の負担を減らし、区民サービスを向上させるためには、強い組織づくりに努めていく。

足立区議会公明党

区民の命と暮らしを守る 施策の充実を！



公明党 佐々木まさひこ 議員

区民生活の安全と安心を守れ

【問】国は物価高騰対策として重点支援地方交付金を検討している。このような国や都の施策と連動し、きめ細やかに区民に寄り添い、区民生活を支えるためにどのような施策を検討しているのか、区長の見解を伺う。

また、実際に避難所運営を経験した女性リーダーを招き、女性の視点を取り入れた避難所運営の課題を抽出するワークショップを実施してはどうか。

【区長】国では、子育て世帯に向けた応援手当や重点支援地方交付金の拡充等、様々な物価高騰対策が検討されている。こうした動向を注視すると共に、特に食料品の物価高騰に対する支援等について、区の実情に即した支援策を早急に検討していく。

支援方法や支援対象、金額については、できるだけ早く様々な選択肢を議会へ示し、区の方針を固め、速やかに支援できるよう取り組んでいく。

女性の視点で避難所の課題解決を

【問】町会・自治会で組織された避難所運営会議の役員に女性が一定数含まれることで、女性

組織全体の強化が必要であると思うが、見解を伺う。

【地域】マイナンバー関連業務や転入外国人への対応等の負担は年々増大しているが、事務室の広さや端末台数に制約があり、単純に増員することはできない。そのため、取扱業務の見直しや職員のスキルアップを通じて、強い組織づくりに努めていく。

【問】町会・自治会加入促進及び子ども向け地域活性化事業の子ども向けイベント費用助成は、同一年度内に1回のみ利用可能で、補助対象経費の10割・上限30万円を助成し、大変好評である。今後は助成額や支給回数

の拡充を検討すべきではないか。

【地域】令和8年度より、1回の上限額は据え置けるが、年度内2回までの利用と、合計60万円までの助成額拡充を考えている。

全ての高齢者の安心のために

【問】高齢者見守りサービス助成は、65歳以上の一人暮らしで、病気等により常時注意が必要な高齢者が対象であり、90歳を超えても健康な高齢者は利用できない。例えば、75歳以上の後期高齢者については、病気等による条件を外し、一人暮らしが心配な全ての高齢者が使える制度に改めるべきではないか。

【高齢者】年齢のみで対象を一律に広げた場合、件数の大幅な増加が見込まれ、財政措置やシステム改修等の課題がある一方で、高齢者のみの世帯が増加していることから助成対象の条件緩和は必要と認識している。そのため、令和8年1月から運用が開始される標準化システムの安定運用を確認した上で、実現に向けて進めていく。

安定した調剤体制の整備を



【問】現在、区薬剤師会では、会員・非会員の垣根を越え、地域の医薬品集を作成することを検討している。そのためには非会員の薬局への事業周知や参加依頼等が必要となるが、これを区から区内全薬局へ呼びかけを行うのはどうか。

【衛生】区が全ての薬局に呼びかけるなど、区薬剤師会に協力していく。

スマートシユリンクの視点を 反映した施策の充実を！



公明党 石毛 かずあき 議員

賢い縮小で持続可能な足立区へ

【問】人口減少による将来的な人手不足や医療・介護費の増大、税収減等の悪影響を最小限に抑え、一人ひとりの健康や幸福感を保ちながら持続可能な社会を目指すスマートシユリンクとい

う考え方が注目されている。①スマートシユリンクの必要性について区の認識と見解を伺う。②公共施設を効率的に集約することで、行政サービス全体の質や利便性の維持・向上だけではなく、区民生活や人生の質、ウェ

ルビーリングの向上につながる。

今後も地域特性を生かす観点に立ち、公共施設の効率化に向け取り組みが必要ではないか。

政策経営

【政策経営】①行政サービスの質を維持した持続可能な地域社会構築のために、スマートシユリンクの考え方は必要と認識している。今後もICT技術の活用等、ウェルビーイング向上に資する施策を展開し、持続可能なまちづくりを進めていく。

資産活用

【資産活用】②施設総量を賢く縮ませながら行政サービスを維持することで、区民のウェルビーイングを向上できるよう、地域特性を生かした公共施設の効率化に取り組んでいく。

個々の実情に応じた自立支援を

【問】多様な人材の活用には、個別課題への手厚い支援が必要

安全な学校等の施設更新と 教員の働き方改革の推進を



公明党 水野 あゆみ 議員

子どもの学び舎は安全の徹底を

【問】栗島小学校は令和3年度に大規模改修を終えたばかりだが、天井の改修が行われなかったため、令和7年5月に天井が一部落下する事故が発生した。今後の大規模改修では確実に点検し、必要に応じて天井の改修も計画に入れるべきと考えるがどうか。

【施設営繕】今後の法定点検の際、危険な箇所については早期に改修すると共に、天井を吊っている部材が木製の学校は、必要に応じて天井改修を大規模改修の内容に加えていく。

【教育指導】都教育委員会は、令和8年度から対応困難な保護者との折衝については、4回目は弁護士等を同席させ、5回目は弁護士が単独で対応すると方針を示した。当区も令和8年度からモデル事業に着手できるよ



であり、障がい者の就労移行支援や非正規雇用者の就職・定着支援等、経済的自立への支援体制の充実が必要ではないか。

【福祉】相談者の個別課題に寄り添い、就労のマッチングから定着まで切れ目なく支援することと経済的自立を後押しする。若年者に対しては、福祉まるごと相談課への相談に加え、令和8年度中には閉庁時間帯におけるオンラインでの就労相談の整備等の支援体制を構築していく。

う、制度設計を検討していく。

教員の声を負担軽減策につなげよ

【問】教員の更なる働き方改革を進めるため、業務状況調査の際に「業務負担軽減のための改善策に関する項目」を加え、教員へのアンケートにより改善策や外部発注できる業務等を更に調査・分析し、負担軽減を図るべきと考えるがどうか。

【教育指導】令和8年度から毎年度実施する業務状況調査によ



日本共産党足立区議団

国の給付削減・負担増から

区は区民を守る防波堤に！

日本共産党 山中 ちえ子 議員

住民意思の尊重について

【問】区は、住民の要望が強い図書館設置には背を向け、タワーマンション建設のための規制緩和や、パブリックコメントでの91%にのぼる反対意見を無視して個別の学校統廃合計画にまで乗り出している。足立区自治基本条例の精神から逸脱しており、見直すべきではないか。

【区長】反対の声に対して丁寧に説明を行い、計画を修正するなどして住民理解に努めており、自治基本条例の精神から逸脱しているとは考えておらず、見直すも考えていない。

公平な物価高騰対策こそ必要だ

【問】国の地方創生臨時交付金の活用策として、国の推奨メニューである「賃上げ支援」「食品物価高騰支援策」「お米券の配布」などの施策に一刻も早く活用すべきであり、補正予算計上も含

り実態を把握すると共に、例えば教務主任担当者連絡会で改善策を話し合う等、実現可能な改善案を教員と共に検討していく。

【問】要介護認定を受けていない高齢者が入院した場合でも、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターが家族や医療機関と連携し、退院後のケアプランを作成して療養生活を見通せるよう支援すべきではないか。

【高齢者】今後は「入退院支援相談員交流会」にケアマネジャー等も参加予定であり、「入退院時や在宅療養生活プラン作りの連携」等をテーマに課題を検討し、地域包括支援センター等に横展開することで、高齢者等が退院後の見通しをもって入院生活を過ごせるよう支援していく。



め対応すべきではないか。

【政策経営】今後も様々な手法を組み合わせ、より多くの区民が利用できる施策を実施すると共に、区の実情に即した効果的な支援策を早急に構築し、補正予算計上に向けた検討を進める。

支援策の充実で自立の後押しを

【問】資格取得を目指している生活保護受給者には、法内の就労支援事業に加え、法外援助で補助教材購入費の補助が可能だが、更に周知すると共に免許取得など自立支援への枠を拡充する考えはないか何う。

足立福祉

【足立福祉】都からの承認が必要であるため確実に拡充できるとは言えないが、対象事業を拡充できるよう都と調整していく。また、必要な人に支援が行き届くようケースワーカーへの周知と受給者への案内徹底に努めていく。

高齢者が安心して療養するために

【問】要介護認定を受けていない高齢者が入院した場合でも、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターが家族や医療機関と連携し、退院後のケアプランを作成して療養生活を見通せるよう支援すべきではないか。

【高齢者】今後は「入退院支援相談員交流会」にケアマネジャー等も参加予定であり、「入退院時や在宅療養生活プラン作りの連携」等をテーマに課題を検討し、地域包括支援センター等に横展開することで、高齢者等が退院後の見通しをもって入院生活を過ごせるよう支援していく。



初の試み「地域の努力」の応援を

【問】日常的な交通課題を最も認識している地域住民・団体が主体の地域内交通導入サポート制度を創設したが、住民協議会の熱心な取り組みに「予算が足りない」と言い続けたことに対して恥ずかしいと思わないか。

また、リース車両は障害者差別解消法に則すべきではないか。

交通対策

【交通対策】住民協議会が負担している経費を一件ずつ内容確認し、支出できるよう対応を進めていく。制度の改善や見直しを前提としているため、恥ずかしいとは思っていない。また、リース車両はバリアフリー対応としていく予定である。

区民によりそう福祉行政とまちづくりを

日本共産党 横田 ゆう 議員



「手話言語条例」の制定を

【問】手話は、ろう者が生み出した言語機能を備えた意思疎通の手段である。区も、手話を言語と位置づけ「区民の役割」や「手話を学ぶ機会の確保」等を明確にすべきではないか。

福祉

【福祉】「足立区手話言語と障がい者の意思疎通に関する条例」は、手話を言語と位置づけ、理解促進、普及、障がいがない人との相互理解を基本理念に、区・区民・事業者それぞれの責務を明確にした上で、障害者計画との整合性を図り、当事者の意見を聴きながら施策を推進すると定めている。「手話を学ぶ機会の確保」等の項目については、令和9年3月に作成する区の障がい関連計画等の中でより明確になるよう検討する。



「ホウカツ」を全力で支援せよ

【問】地域包括支援センターは習熟度の高い職員を雇用する必要があるが、区の委託料では全額賄えず、法人の介護事業報酬から補填している実態がある。地域包括支援センターを単独事業として運営できるよう、委託料

区民の命と暮らしを守る区政を！



是々非々の会（維新・参政・無所属・立憲）

【高齢者】委託料の大半を占める人件費については、毎年度、精算時に各地域包括支援センターから提出される実績をもとに定期的な見直しを行っているため、令和8年度の委託料決定の中で見直しを検討していく。

区民の命と暮らしを守る区政を！



是々非々の会 おぐら 修平 議員

【問】物価高騰で区民生活の安全と安心の根本が揺らぐ現状で、令和8年度予算編成に向けた区民の命と暮らしを守り抜く施策について、区長の決意を伺う。

【区長】区民の命と暮らしを守ることが自治体の最優先の使命だと考えている。令和8年度予算編成では命を守る防災体制の強化を最優先で取り組み、災害時に職員や区民が右往左往しないよう、各所管の役割分担の具

滞納情報から迅速な支援体制へ

【問】福祉まるごと相談課では電気・水道・ガス等のライフライン事業者や不動産事業者等と協定を結び、滞納から相談へつなげる仕組みを構築している。しかし、実績が少ないため、

葬儀場建設反対の声を聴け！

【問】入谷葬儀場建設では事業者が葬祭施設等設置整備基準の責務を守らず、住民説明会で紛争が起きても建設が強行された。二度とこのような事態が発生しないようにするべきではないか。

【建築】今後は、まず現地へお知らせ看板を設置し、住民説明会を開催した後に区と事業者で事前協議を行うよう求めていくと共に、令和7年度末までに葬祭施設等設置整備基準の事前協議手続きの規定を改正していく。

【道路公園】新田さくら公園は、現在の利用状況からスペースの確保は難しいと考えている。



子どもは大人を選べない

【福祉】令和4年に気づきのポイントをまとめたガイドラインを配付したが、その後更新に至っ



子どもは大人を選べない



【問】令和7年1月に学校開放制度を利用した剣道教室で、小学1年生の女子児童が指導者から木刀で頭を叩かれ、脳しんとう等のけがを負う事件があった。①この事件について、区はなぜ

ここまで沈黙を続けているのか。②実業家の西村博之氏は「やっぱり足立区」とまで述べている。沈黙することで、実態とは異なる悪い印象が固定されかねない現状をどう受け止めているのか。③また、事実関係や、安全対策

都民ファースト・無所属の会

区民に寄り添い誰一人取り残さない足立区に向けて



都ファ・無所属 佐藤 あい 議員

「ネット出席」制度の活用促進へ

②指摘のとおり受け止めており、早期に情報発信すべきであった。
③事実関係については、被害者の意向を最優先にしつつ、被害者から承諾された範囲の情報を区ホームページで公表する。
安全対策の現状や改善の方向性については、実態調査や相談窓口設置に向けた準備が整い次第、区ホームページで公表する。
④同様の事案が二度と繰り返されないよう、区として必要な対策を講じ、情報発信していかねばならないと考えている。

【問】共働き家庭の「小一の壁」問題解消に向けて、学校の開門時間を早め、用務員等による児童の見守りが検討されている。外部人材の任用については、審査基準を統一し、子ども性暴力防止法の趣旨を先取りする方針があるのか、区の見解を伺う。

【教育指導】制度の指針となるガイドラインが示され次第、子どもの心身を守る規定を整備する等、安全基準の統一を進める。



足立区議会議会改革を全力で推し進める会

分離は差別！共に学び共に育つインクルーシブ教育を



議会改革推進 土屋 のりこ 議員

区は表現・言論の自由の保障を

【問】区民が公道で行ったイベントの宣伝活動を梅田地域学習センターの統括責任者等が感情論で妨害する出来事があった。これは区民の「やりたいことを叶える」区の姿勢では全くないが、区長の見解はどうか。

【問】死亡時手続きの負担軽減のため、書かない窓口「ゆびナドリ」で自動作成の対象を拡大し、おくやみ相談窓口で申請書作成手続きが完結できる範囲を広げるべきと思うがどうか。

【問】梅田図書館移転後の跡地活用へ地域の関心が高まる中、梅田地域の多様なニーズに応えるため、当該跡地を子どもの第三の居場所や多世代交流機能をもつ複合拠点として整備する可能性について、区を考えを伺う。

【資産活用】梅田八丁目複合施設の進捗を注視しつつ、周辺の公共施設再配置を考慮して検討し、議会や地域の意見を聴きながら、子どもの居場所や多世代拠点の整備も視野に進める。

【高年齢者】効率的な運営への支援については、令和7年11月からケアプランデータ連携システム活用促進事業を開始し、介護事業所の負担軽減等につなげていきたいと考えている。人材確保策については、令和7年4月に開始した足立区福祉サービス事業所職員家賃支援事業に関して、11月に関係者へアンケートを実施した。調査結果を踏まえ

無 会 派

民泊施設に立ち入り調査し 区民の皆様の不安払拭を！



無 会 派 野 沢 てつや 議員

民泊施設周辺住民の不安解消を

【問】区内には現在213の民泊施設があり、報告書の確認は2か月に一度行われるのみで、実地調査はされていない。区民の不安を受け、法令に基づき立ち入り調査を実施し、厳格な監視体制を構築すべきではないか。

【問】近年、日本語を話せない外国籍児童・生徒の公立学校への転入等が増加している。当該児童・生徒だけでなく、教員や日本人の児童・生徒にとっても負担が大きいため、日本語の指導を集中的に行う「日本語学級」の設置を検討すべきではないか。

【問】スマートフォンに頼らない遊び場づくりとして、ティピートントでの絵本の読み聞かせや大型絵本コーナーを普段の図書館と違う場所で行ってはどうか。

【子ども】令和8年度の夏の遊び場確保事業実施の際は、子どもたちが本に触れ合える機会を区立図書館以外でも創出できるように検討していく。

【教育指導】令和8年度は、まず中学生を対象に日本語学習ルームを1室増室し、指導体制を強化していく。先行事例の視察と研究を重ね、日本語指導を重点的に行う「日本語学級」の開設



無償化の価値を区民に共有せよ

【問】区は、令和7年9月から認可保育所等で0歳から2歳児の第一子保育料を完全無償化した。大変ありがたい事業であるが、0歳児一人当たりの保育経費が年間約610万円に達する中で、税金の使い道を可視化し、無償化事業に必要な公費の内訳を分かりやすく示すべきではないか。

【子ども】「保育施設利用申込案内」では、年齢別の経費概算と区の負担割合を示している。今後は、子育て世帯以外に対しても負担額の内訳等を分かりやすく可視化することが重要だと考えているため、ホームページやあだち広報等の媒体を活用し、広く理解促進に努めていく。

【問】西新井駅東口駅前広場について、凸凹した路面の補修や植栽や看板等の配置見直しを行い、ギャラクシティを有する駅として、魅力的な駅前広場に改善すべきではないか。

【道路公園】令和8年度に着手予定のバス停移設工事に合わせ、駅前広場の路面舗装を全面補修し、低・中木植栽やベンチ、看板等の配置を見直す検討を進めている。誰もが通行しやすい導線を確保し、西新井駅東口の魅力向上に向けて取り組んでいく。

【道路公園】令和8年度に着手予定のバス停移設工事に合わせ、駅前広場の路面舗装を全面補修し、低・中木植栽やベンチ、看板等の配置を見直す検討を進めている。誰もが通行しやすい導線を確保し、西新井駅東口の魅力向上に向けて取り組んでいく。

第4回定例会での
議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

◇令和7年度足立区一般会計補正予算（第7号）

補正額 7億4千836万6千円
予算総額 3千532億

6千807万9千円
（日本共産党足立区議団より賛成討論あり）

◇令和7年度足立区国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

補正額△9千683万8千円
予算総額 697億3千17万5千円

◇令和7年度足立区介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額は変わらず、国庫支出金を増額し、繰入金を減額するもの
予算総額 728億6千962万7千円

◇令和7年度足立区一般会計補正予算（第8号）

補正額 3千481万8千円
予算総額 3千533億289万7千円

条 例

◇足立区非常勤職員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◇足立区職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

以上、2議案はいずれも国家公務員等の旅費に関する法律の改正等に伴い、規定を整備するもの

◇足立区議会議員及び足立区長の選挙における選挙運動の公

費負担に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区江北多目的運動場条例

足立区江北多目的運動場を開設するもの

◇足立区事務手数料条例の一部を改正する条例

建築基準法施行令の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立小学校、中学校等の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区的一般職の任期付職員

の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

特定任期付職員の期末手当及び勤勉手当の支給月数の改正並びに給料表の改定をするほか、規定を整備するもの

◇足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の期末手当及び勤勉手当の支給月数の改正並びに給料表の改定をするほか、規定を整備するもの

◇足立区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員の期末手当及び勤勉手当の支給月数を改めるもの

◇足立区創業支援施設条例の一部を改正する条例

創業支援施設の公募要件、入居期間、入居資格の承継基準等の見直しを行うほか、規定を整備するもの

◇足立区教育委員会いじめ重大事態等調査委員会設置条例

足立区教育委員会いじめ重大事態等調査委員会を教育委員会の附属機関として設置すると共に、規定を整備するもの

その他の議案

◇足立区地域学習センターの指定管理者の指定について

◇足立区立図書館の指定管理者の指定について

◇足立区地域体育館の指定管理者の指定について

以上、3議案はいずれも指定管理者を指定するもの（日本共産党足立区議団より反対討論あり）

◇足立区総合ボランティアセンターの指定管理者の指定について

◇足立区ケアハウス六月の指定管理者の指定について

◇足立区高齢者在宅サービスセンター西新井の指定管理者の指定について

◇足立区綾瀬福祉園の指定管理者の指定について

◇足立区大谷田就労支援センターの指定管理者の指定について

◇足立区身体障がい者大谷田ホームの指定管理者の指定について

以上、6議案はいずれも指定管理者を指定するもの

◇債権の放棄について（2件）

生活保護法第78条に基づく徴収金の債権を放棄するもの
◇債権の放棄について
児童扶養手当返還金及び児童育成手当返還金の債権を放棄するもの

特別区道路線の認定について

所在地	幅員(m)	延長(m)	面積(m ²)
扇三丁目地内	①4.00～17.18	①38.82	①382.56
	②2.72～4.02	②62.76	②191.21
	③3.00	③29.19	③88.12
東京都市計画事業六町四丁目付近土地区画整理事業地内	①5.00 ②5.00	①52.38 ②64.78	①271.11 ②335.18

特別区道路線の廃止について

所在地	幅員(m)	延長(m)	面積(m ²)
扇三丁目地内	2.72～9.28	207.17	841.55
皿沼三丁目地内	3.64	35.46	129.47

報 告

◇和解について

区立小学校の職員が同校の掲示板のポスターを張り替えていた際に、強風でポスターが飛ばされ、学校前の歩道に落ち、通りかかった相手方がポスターを踏んで転倒し、右足膝と右手指を負傷した事故について、和解するもの

◇議決を得た契約の変更について

東洲江小学校改築工事請負契約

ほか11件

議員提出議案

可決したもの

◇足立区議会会議規則の一部を改正する規則

議場における飲食に関する規定を改めるもの

◇固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続及び制度の恒久化を求める意見書

（令和7年12月17日に議決し、関係機関に提出しました。意見書の全文は、次のとおりです。）

内閣府は令和7年11月の月例経済報告において、「物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっている」としており、小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。

こうした中、東京都が継続実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画

税の減免措置」及び「商業地等に対する固定資産税・都市計画税の負担水準の上限引下げ措置」は、区民の過重な税負担を緩和し、厳しい経営環境にある小規模事業者にとつても、経営回復や事業継続への大きな支えとなっている。

米国の関税率引上げや先行き不透明な国際情勢等が区内小規模事業者の企業経営や区民生活に大きな影響を及ぼす可能性がある中、東京都がこれらの軽減措置を廃止すれば、地域経済に大きな影響を及ぼすことが強く危惧される。

よって、足立区議会は東京都に対し、令和8年度以降も下記事項を継続実施するとともに、制度を恒久化するように強く求めるものである。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税を2割減額する減免措置
- 3 商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。（東京都知事あて）

みなさんからの請願・陳情

採択したもの

◇あはき・柔整広告ガイドラインの適正かつ積極的な運用を求める陳情

◇固定資産税及び都市計画税の

軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願

不採択としたもの

◇足立区民に対して国民健康保険資格確認書を一斉交付するよう求める陳情

令和7年第2回臨時議会

会議のあらまし

食料品等物価高支援給付金事務及び物価高対応子育て応援手当の支給事務に対応するため、12月26日に令和7年第2回臨時会を開会しました。

可決した区長提出議案

◇令和7年度足立区一般会計補正予算（第9号）

補正額 95億1千959万1千円
予算総額 3千628億

（足立区議会自由民主党、日本共産党足立区議団、是々非々の会（維新・参政・無所属・立憲）より賛成討論あり）

令和7年中の区議会傍聴延べ人数

区分	本会議	委員会 (全員協議会含む)	計
人数	213人	425人	638人

区議会では、区民の皆様の生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。ぜひ傍聴へお越しください。

傍聴のご案内▶



意見の分かれた議案（37件中4件）

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 是非…是々非々の会（維新・参政・無所属・立憲）
都ファ…都民ファースト・無所属の会 改革…足立区議会議会改革を全力で推し進める会
無派…無会派
※○…賛成 ×…反対

その他の案件（33件）は全会一致で可決されました。

議 案 件 名	議 決 結 果	自 民										公 明										共 産			是 非		都ファ	改革	無派	無派	無派												
		白石正輝	吉岡茂	渡辺ひであき	かねだ正昭	鹿浜てつや	工藤太郎	伊藤のぶゆき	長沢興祐	くじらい実	杉本ゆ一	しづや竜一	岡田将和	小泉ひろし	たがた直昭	いいくら昭二	長井まさのり	岡安たかし	くぼた美幸	佐々木さひこ	吉田こうじ	さの智恵子	石毛かずあき	水野あゆみ	太田せいいち	ぬかが和子	はたの昭彦	山中ちえ子	横田ゆう	小林ともよ	西の原ゆま	おぐら修平	へんみ圭二	加地まさなお	富田けんたろう	中島こういちろう	佐藤あい	川村みこと	長谷川たかこ	土屋のりこ	市川おさと	高橋まゆみ	野沢てつや
足立区地域学習センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○
足立区立図書館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
足立区地域体育館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

222号

111号

333号
ゾロ目号記念!!



◀過去のゾロ目号
はこちらから

過去の
ゾロ目号は?

平成19年8月6日発行 平成元年2月6日発行
区役所中央館 6 階区議会事務局にて閲覧できます

R7年
視察件数の多かった
事業を紹介!

当区の先進的な事業を調査・研究するため、全国から延べ
42議会が視察に訪れました。

おいしい給食

「おいしくて
栄養バランスの
取れた給食」の提供と「食
育」を通じて、子どもの頃
からの望ましい食習
慣の定着を図る事
業です。

福祉まると
相談課の取り組み

「誰でも・なんでも相談
できる窓口」として、住民の
抱える悩みを受けとめ、困り
ごとを整理し、解決に
向け一緒に
考える包括的
な福祉窓口
です。

孤立ゼロプロジェクト

「気づく」「つなげる」「寄り添う」の3つをキー
ワードに、地域の人との交流を通して、いくつになっても笑顔があふれる“お互いさまのまち”をみんなの力で築いていく活動です。

中学生が職場体験に
足立区議会を訪れました

令和7年11月27日と28日の2日間のうち、27日と28日に第五中学校の2年生2名が、28日に東綾瀬中学校の2年生3名が職場体験に足立区議会を訪れました。

27日は議場等の見学や委員会準備作業、広報物の模擬作成等を行い、特に広報物の模擬作成については「学校では手書きで書いたり色を塗ったりすることがないので楽しかった」との声がありました。

28日には足立区議会議員との交流会や、本会議場の機器操作体験を行い、「普段は中々入れない調整室でカメラ等の機器操作を体験できて面白かった」との声もあり、充実した時間となりました。

11/27

「委員会準備」

11/28

「議員との交流会」

「広報物の模擬作成」

「機器操作体験」

足立区議会議員写真部作品展を開催しました

令和7年12月9日から12月16日まで、本庁舎中央館1階アトリウムにおいて、足立区議会議員写真部作品展を開催しました。

各部員の洗練された選りすぐりの作品が展示され、多くの方が観覧されました。



会派等一覧（令和8年1月1日現在）

☆相談役／◇団長／◇副団長
◎幹事長／◇副幹事長

足立区議会自由民主党
Tel 03(3880)5760
☆白石正輝
◎工藤てつや
◎伊藤のぶゆき
◎くじら実
○岡田将和
吉岡茂
渡辺ひであき

足立区議会公明党
Tel 03(3880)5765
◇長井まさのり
◇小泉直昭
◇佐々木まさひこ
◇たがた直昭
○石毛かずあき
○さの智恵子

日本共産党足立区議団
Tel 03(3880)5770
◇ぬかが和子
○はたの昭彦
○山中ちえ子

是々非々の会
（維新・参政・無所属・立憲）
Tel 03(3880)5091
○へんみ圭二
○富田けんたろう

都民ファースト・無所属の会
Tel 03(3880)5123
◎中島こういちろう
○佐藤あい

足立区議会議会改革を
全力で推し進める会
Tel 03(3880)6559
◎土屋のりこ
○長谷川たかこ

無会派
Tel 03(3880)5092
高橋まゆみ

無会派
Tel 03(3880)6583
市川おさと

無会派
Tel 03(3880)5093
野沢てつや

議会傍聴のバリアフリー化に取り組んでいます

本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会はどこでも傍聴ができます。

その1

ヒアリンググループが利用できます

本会議及び委員会の傍聴に際し、ヒアリンググループ（難聴用磁気ループ）をご利用いただけます。利用を希望される方は、傍聴する会議の前日（前日が閉庁日の場合は直前の開庁日）の午後5時までに下記問い合わせ先へご連絡ください。



磁気誘導アンプ



磁気ループ専用受信機

その2

手話通訳者の配置ができます

本会議及び委員会の傍聴に際し、手話通訳者を配置することができます。傍聴する会議の7日前（土曜・日曜・祝日及び年末年始を除く）の午後5時までに下記問い合わせ先へご連絡ください。手話通訳にかかる費用は無料です。



その3

車いすのまま傍聴ができます

本会議場及び委員会室の傍聴席に車いすに対応したスペースを用意しております。また、介助犬や盲導犬、聴導犬を同伴して傍聴することもできます。



その4

お子様と一緒に傍聴ができます

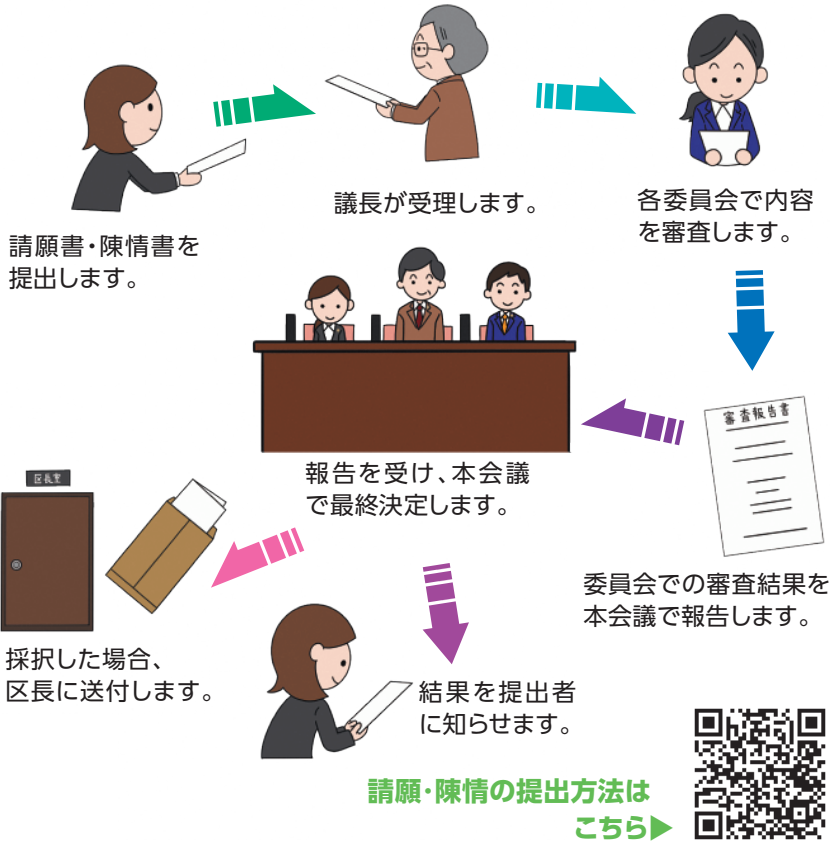
子どもの保育や授乳・搾乳を行えるよう、議会棟内の1室を託児室として活用し、本会議はテレビモニターによる視聴、各委員会は音声を聞くことができます。



問い合わせ先 議事係 ☎03(3880)5797

みなさんの声を請願・陳情で

区議会は、区民の意見や要望を請願・陳情として受け付けており、誰でも提出することができます。原則として請願（紹介議員が必要）と陳情（紹介議員が不要）の審査は同じ扱いです。



小学校高学年や中学生のみなさんに、区議会や選挙制度に対する関心を高めてもらえるよう、「足立区議会ジュニアページ」を開設しました。議会や選挙制度についての学びの第一歩として、大人も読み応えのあるものとなっています。ぜひご一読ください!!



ジュニアページはこちらから!



せんきょけん「エラビ」